

平成 29 年度 蓬左文庫講座

だ し
名古屋の山車祭り 東照宮祭
—江戸から明治—

江戸時代、名古屋城下では徳川家康の命日にあたる4月17日に東照宮祭がとりおこなわれていました。その神幸行列に先だつて、城下の町々は山車の巡行や競子（警固）とよばれるさまざまな仮装行列をくりひろげ、名古屋で最も盛大な祭りとしてにぎわいました。

明治維新で一度中断しますが、人々の努力によって明治14年（1881）に再興されます。江戸と明治で変わったこと、変わらないこと、東照宮祭の諸相をとりあげます。

講師：井上善博（蓬左文庫調査研究員）

第1回 5月18日（木）

町奉行・田宮半兵衛と東照宮祭

第2回 5月25日（木）

うづき
卯月御神事図絵巻をめぐって
—東照宮祭の絵草紙売り—



各回共通事項

時間 午後1時30分～午後3時（午後1時入場開始）
会場 徳川園ガーデンホール（東区徳川町1001）
参加費 無料（徳川園入園料 一般300円が必要です）
定員 各回当日先着100名

※画像「張州雑志」名古屋市蓬左文庫蔵



6月4日（日）
徳川園 山車揃え



お問い合わせ先

名古屋市蓬左文庫

〒461-0023 名古屋市東区徳川町1001

電話番号：052-935-2173（月曜休館）

e-mail：info@housa.city.nagoya.jp